

2018 年度下期 事業説明会要旨

2018 年 10 月 12 日(金)に、報道関係者の皆様を対象に 2018 年度下期 事業説明会を開催いたしました。

<出席者>

代表取締役会長 牧 俊夫
代表取締役社長 井村 公彦

発表要旨は以下の通りです。

1. ケーブルテレビ事業の取り組み① 「新4K8K衛星放送開始に向けて」

新4K8K衛星放送の普及促進の役割が、ケーブルテレビにも期待される中、J:COM はケーブルテレビ網を利用した放送、4Kチャンネル事業の運営、4K・8Kコンテンツの制作、それぞれの分野で準備を進めてきました。2014 年に開始された試験放送から 4 年、いよいよ 12 月 1 日の新4K8K衛星放送開始にあたり、J:COM は以下の内容にてサービスを提供予定です。

✓ J:COM が提供する4Kサービス(概要)

- ・2018 年 12 月 1 日から4Kサービスを開始します。
- ・12 月 1 日以降、「J:COM TV スタンダードプラス/スタンダード/セレクト」で、4K放送のご視聴が可能になるほか、STB(セットトップボックス)は全て「新4K対応 STB」を提供します。
- ・月額料金 J:COM TV スタンダード 4,980 円(税抜) ※新4K 対応 STB 利用料が別途必要です
他、J:COM の各種サービスとのパックプラン等も展開

✓ J:COM が提供する4Kコンテンツ

12 月 1 日より開始する4Kチャンネル(予定)

- | | | |
|------------------|------------------|------------------|
| ・ NHK BS4K | ・ BS朝日 4K | ・ BS-TBS 4K |
| ・ BSテレ東 4K | ・ BSフジ 4K | |
| ・ ケーブル4K | ・ J SPORTS 1(4K) | ・ J SPORTS 2(4K) |
| ・ J SPORTS 3(4K) | ・ J SPORTS 4(4K) | ・ ショップチャンネル 4K |
| ・ 4K QVC | ・ ザ・シネマ4K | |

※「BS日テレ 4K」は 2019 年 12 月 1 日の開局予定です。

※「NHK BS8K」は開始時期等を検討中です。

オンデマンド、YouTube

- | | | |
|---------------|---------|-----------|
| ・ J:COMオンデマンド | ・ メガパック | ・ YouTube |
|---------------|---------|-----------|

J:COM は4Kの認知拡大・普及促進のため、全国縦断で4Kイベントを展開し、映像体験を通して4Kへの関心を高めていくとともに、全国 3,200 名の営業スタッフと全国 4,200 名のサービスエンジニアスタッフが、お客さま一人ひとりに対して丁寧な説明を行い、4Kへの理解を深める活動を行います。

新4K8K衛星放送を12月1日よりお楽しみいただけるように、本日(10月12日)より先行受付を開始します。来年2019年にはラグビーワールドカップ、2020年には東京オリンピックとビックイベントが続く中、本日発表した「新4K対応 STB」、来年の秋に予定している「第3世代 STB」によるサービス提供を通し、2020年夏には4K視聴可能世帯数100万世帯を目指します。

2. ケーブルテレビ事業の取り組み② 「iPhone 7(リファービッシュ)を販売開始」

総務省「モバイル市場の公正競争促進に関する検討会報告書」(平成30年4月)にて提言されている「ネットワーク提供条件の同等性確保、中古端末の国内流通促進、利用者の自由なサービス・端末選択の促進」を受け、J:COM MOBILEでは傷・汚れの心配がない、純正の良品バッテリーに交換済で(最大容量90%以上)、180日間保証 + 最大48ヵ月の延長保証(オプション)で安心の「リファービッシュ」モデルを展開しており、10月18日よりiPhone 7(リファービッシュ)の全国販売を開始します。

J:COM MOBILEは、「充実したサポート」、「高いコストパフォーマンス」、「動画も、音楽も、電子書籍も、データ通信量カウントなし^{*1*}」を特徴にしたJ:COMならではのMVNOサービスで、iPhone 7(リファービッシュ)を端末代金込みで月額1,980円^{*3}からご利用いただけます。

✓ 「iPhone 7(リファービッシュ) 128GB」について

- ・販売開始日 10月18日(木)
- ・カラー 3色(ブラック、ジェットブラック、ローズゴールド)
- ・本体価格 72,000円(税抜)

- *1 当日を含まない直近3日間で6GB超過の通信が発生した際はヘビーユーザー規制の対象となり通信速度が制限されます。
- *2 音楽・動画再生はデータ通信量カウント0になりますが、検索など一部のアプリ操作は対象外になる場合があります。
- *3 J:COM TV、またはJ:COM NET(120Mコース以上)にご加入の方が、端末代金を分割48回でお支払いの場合、2年間の長期契約(月間基本データ通信容量0.5GB)が条件となります。別途ユニバーサルサービス料および通話料・SMS通信料などが必要です。

3. ケーブルテレビ事業の取り組み③ 東京ガスとガスの取次契約を締結

J:COMは、「J:COM Everywhere」構想のもと、ケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル等の放送・通信サービスを核にして、地域のお客さまの生活に役立つ様々なサービスを“ワンストップ”で提供することを目指しています。

2016年4月には、低圧電力小売事業に参入し、2017年4月からは関西地区において、大阪ガスの取次事業者として都市ガス小売りサービス「J:COM ガス Supplied by 大阪ガス」を提供しています。

このたびJ:COMは、東京ガスとガス取次契約を締結。東京ガスの都市ガス供給エリアの一部において、都市ガス小売りサービスの提供開始が決定しました。

✓ 「J:COM × 東京ガス」ガス取次契約の締結について

- ・2019年度上期に申し込み受付を開始

- ・J:COM の関東地区のサービスエリア 48 局のうち 42 局で販売
- ・J:COM サービス(長期契約プラン)とあわせてご契約いただくお客様には、J:COM サービスのご利用料金からの割引を行う予定

J:COM は、生活に欠かせないライフラインである「電気」に続き「ガス」も提供することにより、関東エリアのお客様との接点を強化していきます。

4. メディア事業の取り組み「J:Brand Studio の設立」

多チャンネルサービス市場の成長の限界がささやかれる中、チャンネル事業については、新たな領域で収益を拡大させることが急務です。

現在、J:COM を取り巻く環境として、来年のラグビーワールドカップを皮切りに、翌年の東京オリンピック/パラリンピックなど国際的スポーツイベントの開催が予定され、日本のスポーツ市場の盛り上がりは、より一層加速していくことが見込まれます。また、最近の潮流として、コンテンツマーケティングに対するニーズの拡大や、企業のメッセージをストーリー仕立てで伝える「ブランデッドムービー」への注目が高まるなど、広告事業ビジネスも新しい動きがみられ、昨年頃より、メディア企業が広告主のブランドに合わせ、マーケティング支援、コンテンツ制作を行う「BRAND STUDIO」を立上げています。

このような背景のもと、J:COM は「J:Brand Studio」を設立しました。

✓ 「J:Brand Studio」について

- ・目的 企業の映像・動画に特化したマーケティングを支援します
- ・概要 グループが持つ専門チャンネルのテレビ番組制作力、アスミックエースの映画プロデュース機能と 4 月に連結子会社化した、動画制作会社ブルークスの動画制作を核とした、デジタルマーケティングのノウハウを活用。
- ・特徴
 - ①スポーツ、ゴルフに特化した専門性の高いコンテンツ制作力
 - ②映画製作事業で培った映像プロデュース力
 - ③動画制作および広告運用のデジタルマーケティング力
 - ④テレビとデジタルのクロスメディアでの広告プロモーション力

* これまでの経験やノウハウを最大限活用し、コンテンツの企画・制作、放送、配信、さらにはイベントに至るまでワンストップで提供
- ・ラインナップ 「Sports Brand Studio」・・・スポーツ領域に特化
「Branded Movie Studio」・・・ブランデッドムービーに特化

「J:Brand Studio」は J:COM グループが総力を挙げた体制で運営し、J:COM グループならではの豊富なアセットを最大限活用し、動画広告ビジネスを強化していきます。

以上